

## はが路100kmの旅

8月4日～8月8日

今年で2回目となるはが路100km徒歩の旅が、8月4日から4泊5日で開催されました。

二宮町をスタートし、各町経由でゴールの茂木町を目指します。泣いたり笑ったりと、いろいろな思い出を残し、無事、全員でゴールを迎えることができました。

【ボランティアで参加したスタッフから一言】

今回は、本当に貴重な経験・体験をさせてもらいました。

たった5日間でしたが、猛暑の中、100km先のゴールを目指し歩く子どもたちの姿に、感動を覚えずにはいられませんでした。

ゴールの瞬間、喚起の渦の中、大粒の涙が、ツインリンクのコースを濡らしていました…。明日の扉を開ける子どもたち、きっと成長したことでしょ。



▲スタートから2日目  
ロマンの湯で疲れを癒して…よ!



▲友だちもたくさんできたよ!

◆祖母井神社夏祭り  
祖母井神社の配神須佐之男命の神霊を乗せた神輿の神事祭典が7月23日～25日と3日間にわたり行われました。約280年前から続いている伝統ある祭りは、真夏の暑さを無事乗り切るため、氏子たちの心意気を神様(須佐之男命)に示し、神



◆延生地蔵尊夜祭り  
中でも毎年恒例のカラオケ大会では時間が足りなくなるほどの人気。また、マス掴み取り、金魚すくいでは、たくさんの子どもたちがわいわいがやがやと…。びしょぬれになるほどに夢中になっていました。普段地元を離れている里帰り中の人も、地域での交流が大いに図れた一日でした。



▲延生地蔵尊夜祭り

盆踊り大会には入賞目指し町外からも参加があり、息のあった踊りを披露しました。翌早朝にお堂に安置されているご本尊を拝むため、夜を徹して盆踊りが繰り広げられ、日の出のご開帳を待っていたのが始まりと言われています。

◆祖母井神社夏祭り  
祖母井神社の配神須佐之男命の神霊を乗せた神輿の神事祭典が7月23日～25日と3日間にわたり行われました。約280年前から続いている伝統ある祭りは、真夏の暑さを無事乗り切るため、氏子たちの心意気を神様(須佐之男命)に示し、神

# 祭りだ祭りだ!

様の御神威をいただき、無病息災を祈願するものです。初日は48張りの提灯が花咲く勇壮な「献灯の儀」が行われいよいよ祭りの幕開きです。

2日目は、ここぞとばかりに太陽が照りつける中、それを吹き飛ばすかのよう

に威勢のよいかげ声が町中に響き渡りました。上横町、西町、内町、代町の子ども

御輿に続いて、氏子の御輿が祖母井神社になだれ込み、祭りを盛り上げました。

夜には山車4基が集結。この日のために練習を積んできた新人からベテラン勢が各町のお囃子を披露し、

小・中学生が夏休みを利用して「不法投棄をなくそう」「リサイクルについて考えよう」「水生生物を観察しよう」をテーマに、不法投棄地域のごみを拾ったり、プラスチックやガラスのリサイクル工場の見学、五行川で水生生物を観察したり、環境問題について学びました。



### 芳賀北小学校 小池莉加さん

私は、なんでペットボトルや紙をリサイクルするのが不思議でした。でも、ボランティアサマースクールに入ったら、ごみをリサイクルするとこんなにかわるんだということがわかりました。

### 芳賀東小学校 宇塚 唯さん

川の生物を調べるときが怖かったけど、いろいろ捕まえたり、見つけたりしたら怖いどころか楽しくなっちゃって、もっとやりたかったなあと思いました。いろいろなことを学べて、とても楽しかったです。新しい友達もできてうれしかったです。

## 夏休みだ チャレンジしよう

ボランティア サマースクール

◆加波山神社夏祭り  
上延生の加波山神社は、家内安全や五穀豊穡などを願う氏神様が祭つてあり、7月3日・4日と夏祭りが開催されました。昔は大人たちが集まってささやかな祭事を行うだけでしたが、最近では、地域を盛り上げようと青年部や婦人部、育成会、公民館部などが協力し、楽しいイベントを企画しています。自慢の作品を見てもらおうとコミュニケーションセンターでは書画・工芸展が開催され、趣味の域を超えた作品の数々に訪れた人たちも関心を寄せていました。おそろいのほっぴを身にまとい「わっしょい、わっしょい」と、元気なかけ声で御輿を担ぐのは子どもたち。地域の

競い合いました。3日目の古式豊かな神事「還御の儀」で今年も無事幕を閉じました。



▲西水沼納涼祭



▲加波山神社夏祭り

◆西水沼納涼祭  
8月15日、今年で9回目となる西水沼納涼祭には、お盆中ということもあり、多くの人で賑わいました。

# タウンレポート

Town Report  
我ら広報部が地域のおもしろい話、変わった出来事などレポートしちゃいます!